

附

- 1 平成12年度 彩の国広域消費動向調査実施要領
- 2 「お買物についてのアンケート」調査表

【平成12年度彩の国広域消費動向調査実施要領】

1 調査の目的

消費者の買物行動は、モータリゼーションの浸透・ワンストップショッピング化の進展等により、行政区画を越えて広域化する様相を一層深めている。その状況は、商業関係者はもちろんのこと、地域経済全般に大きな影響を与えている。

本調査は、県内の消費者がどこで、どのような買物をするかという買物行動の実態や、買物に際しての意向等を全県的に把握し、消費者が求める商店街及び商店づくりなど、各地域における商業振興策並びにまちづくりを推進する上での基礎資料として活用することを目的とする。

2 調査実施機関

埼玉県労働商工部企業経営課

3 調査協力機関

各市町村及び各市町村教育委員会
埼玉県教育委員会

4 調査実施時期

平成12年6月

5 調査対象地区

埼玉県全域

6 調査対象

各市町村立小学校（分校は除く）第2学年のうち、1学級を抽出し、その学級の全児童の世帯を対象とする。

学校数835校、約26,000世帯

7 調査項目

- (1) フェイスシート 職業・年齢・買い物の頻度等
- (2) 買物場所・買物をする店
- (3) 身近に欲しい買物施設
- (4) 通信販売等の利用状況
- (5) パソコンの普及状況
- (6) 地元商店街での買物状況
- (7) 商業者の今後の取組み（環境保全への取組み、高齢化社会への対応について）

8 調査方法

県内各公立小学校を經由して行うアンケート調査

9 調査結果の公表

報告書としてまとめるとともに、インターネットを通じて概要を公表する。

問3. 身近に欲しいお買物施設についてお伺いします。

1) 身近に欲しいと思うお店を2つ以内で、お答えください。(○は2つ以内)

1. 一般の商店	7. ディスカウントストア (例: ロチャース等)
2. 生協	8. 郊外型専門店 (例: コジマ、トイザラス等)
3. 百貨店	9. ホームセンター (例: ケーヨー、ドイト等)
4. 総合スーパー (例: イトーヨーカドー等)	10. ドラッグストア (例: マツモトキヨシ等)
5. 食品スーパー (例: ヤオコー、マルエツ等)	
6. コンビニエンスストア	

2) お買物施設に欲しい機能や付随施設を2つ以内で、お答えください。(○は2つ以内)

1. 飲食サービス(レストラン街等)	8. 金融サービス機能(現金自動支払機等)
2. 写真現像取次サービス	9. 宅配サービス
3. 理美容サービス(ヘアサロン等)	10. 託児サービス
4. クリーニング取次サービス	11. 公共サービス機能 (市役所や町村役場の出張所等)
5. 健康増進機能(会員制スポーツクラブ等)	12. その他 ()
6. レジャー機能(映画館、ボウリング場等)	
7. 医療施設(歯科医院等)	

問4. 通信販売での商品購入についてお伺いします。

1) 利用する媒体ごとに、利用頻度をお答えください。

利用する媒体	利用頻度(媒体ごとに○は1つ)			
	よく利用する (2カ月に1 回程度)	時々利用 する(6カ 月に1回程 度)	利用して いない	利用してい ないが、機 会があれば今後利 用したい
1. テレホンショッピング(テレビ、ラジオ)	1	2	3	4
2. インターネットショッピング	1	2	3	4
3. 新聞・雑誌	1	2	3	4
4. 通販業者から定期的に送付されるカタログ	1	2	3	4

2) 通信販売で購入している主な商品を3つ以内で、お答えください。(○は3つ以内)

1. 肉・魚・野菜・果物	13. 家具・インテリア
2. 一般飲食品	14. 家庭用電化製品
3. 日用・家庭雑貨	15. 自転車
4. 呉服・帯	16. 時計・メガネ・コンタクトレンズ
5. 寝具	17. 医薬・化粧品
6. 紳士服	18. 書籍・文房具
7. 婦人服	19. 楽器・CD
8. ベビー・子供服	20. 玩具
9. 洋品雑貨(帽子、ネクタイ、ハンカチ等)	21. スポーツ用品
10. 下着・肌着	22. 花木・園芸・生花
11. 靴・ハキモノ	23. その他()
12. かばん・ハンドバッグ	

問5. パソコンの普及状況についてお伺いします。お宅では、パソコンをお持ちですか。(○は1つ)

1. パソコンを持っていて、インターネットを利用している
2. パソコンを持っているが、インターネットは利用していない
3. パソコンを持っていない

問6. 地元商店街での買物についてお伺いします。

1) 地元商店街での買物の頻度はどの程度ですか。(○は1つ)

1. ほとんど毎日	5. 月に1~2回くらい
2. 週に4~5回くらい	6. 年数回
3. 週に2~3回くらい	7. ほとんど買物はない
4. 週に1回くらい	

3)へ進む

2)【1)で、5~7、とお答えの方】
あまり買物をされない理由は何ですか。3つ以内でお答えください。(○は3つ以内)

1. 魅力ある商品がない	8. 店に入りにくい
2. 品揃えが少ない	9. 店の雰囲気がない
3. 品質・鮮度がよくない	10. 店に清潔感がない
4. 価格が高い	11. 閉店時刻が早い
5. 1カ所で買物が済まない	12. 駐車場がない
6. 接客態度がよくない	13. 休憩場所がない
7. 商品情報が乏しい	

3) 地元商店街を魅力的にするにはどれが重要だと思いますか。2つ以内でお答えください。
(○は2つ以内)

1. 生活に密着した地域情報の提供 (例: 地域の催事やイベント、サークル活動等 をかわら版等で提供)	3. 街路灯やカラー舗装などの環境整備
2. 豊かな生活を送れる商品情報の提供 (例: 商品のユニークな使い方や生活を 便利にする商品の紹介)	4. 催事・イベントなどの実施
	5. スタンプやカードサービスの実施
	6. 営業日数の増加や閉店時刻の延長
	7. 大型商業施設の設置
	8. 駐車・駐輪場の整備充実

問7. 今後、商業者が行うべき取り組みについてお伺いします。

1) 環境保全に対する取組としては、何に力を入れるべきとお考えですか。(○は2つ以内)

1. 簡易包装の徹底、ビニール製の買物袋の廃止
2. リサイクル商品の販売
3. 牛乳パック・トレイ・空き缶などの回収
4. 清掃・美化運動、植樹や鉢植えの設置
5. 放置自転車対策
6. その他()

2) 高齢化社会への対応としては、何に力を入れるべきとお考えですか。(○は2つ以内)

1. 配達などのサービス
2. 少量販売やバラ売りなどの販売方法
3. 商品の陳列や値札の大きさなど店内の改善
4. 道路と店舗の段差解消や自動ドアなどの設置などの安全対策
5. 高齢者との交流・コミュニケーションの機会の提供
6. その他()

ご協力ありがとうございました